

株式会社ミヤギパッケージ 短納期・小ロット・バリエーションに 대응する パッケージ設計生産設備の導入

Background

経緯

消費者ニーズの多様化が進む中、当社のお客さまニーズもそれに合わせて多様化。「短納期・小ロット・バリエーション」を求める声は年々高まり、その声に応えることは当社の課題のひとつであった。しかし、稼働中の大型機械では燃料費などのコスト面から小ロットへの対応は難しく、また、手作業で木型を作成していたので納期の短縮にも限界があった。そこで、今回のパッケージ設計生産設備の導入を計画し、お客さまのビジネスの可能性を広げる「小ロット受注体制の構築」を目指した。

Content

事業内容

本事業を活用して、CADとカッティングマシンがセットになった「カッティングプロッター一式」を導入した。パッケージのデザインをCADでデータ化し、それに基づいてカッティングマシンがハイスピードで切り込みと折目になる罫線を入れる。折りの罫線が入っているので箱加工も簡単になった。試作では沖縄のお土産に多い上蓋片開き箱、企業や店舗入り口に飾るウェルカムディスプレイなど、いろいろな形状デザインを試してみた。



カッティングマシン

Result

成果

ウェルカムディスプレイではより複雑な形状の甲冑タイプも試作した。また、1個からの小ロットのニーズに対応する「クwickパッケージ」サービスをスタートさせたところ、132件の新たな受注につながった。干支をモチーフにしたオリジナルの組み立て型ウェルカムディスプレイは30体の販売実績を上げた。そして、この小ロットサービスのさらなる充実を図るべく技術スタッフの採用も行った。



試作した甲冑



成果物の
組み立てウェルカム
ディスプレイ「saru」

Outlook

今後の展望

導入した設備を活かしてニーズを先取りしたスピーディーな提案を積極的に行い、お客さまとのパートナーシップ強化へとつなげていきたい。また、結婚式の引き出物パッケージやキャラクター開発、海外への展開など、新たな領域にも果敢に挑戦していきたい。